

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-142029

(P2008-142029A)

(43) 公開日 平成20年6月26日(2008.6.26)

(51) Int.Cl. F 1 テーマコード(参考)  
 AO1K 1/02 (2006.01) AO1K 1/02 C 2B101

審査請求 有 請求項の数 6 OL (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願2006-333690 (P2006-333690)  
 (22) 出願日 平成18年12月11日(2006.12.11)

(71) 出願人 591009255  
 株式会社ヤマヒサ  
 大阪府大阪市北区万歳町3番25号  
 (74) 代理人 100075502  
 弁理士 倉内 義朗  
 (72) 発明者 名田 昌弘  
 大阪市北区万歳町3番25号 株式会社ヤマヒサ内  
 (72) 発明者 奥村 政朋  
 大阪市北区万歳町3番25号 株式会社ヤマヒサ内  
 Fターム(参考) 2B101 AA13 FB01

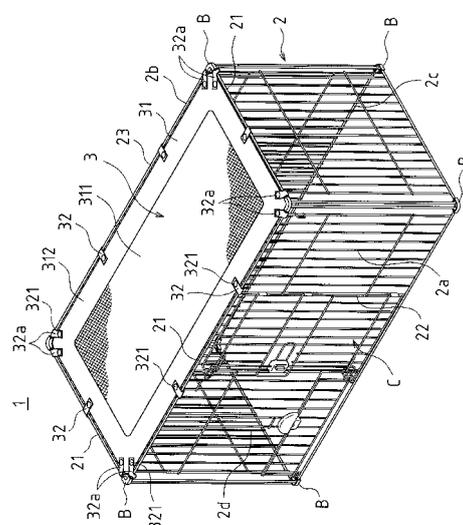
(54) 【発明の名称】 ペット用サークル

(57) 【要約】

【課題】周壁パネルの内側に入っているペットの飛び出しを防止するための天面カバーを備えて、かつ、ペットの様子を側面からだけでなく天面側からも天面カバーを通して見ることができるようにして閉塞感をなくし、かかる天面カバーの着脱も容易な使い勝手のよいペット用サークルを提供する。

【解決手段】天面カバー3は、周壁パネル2の開口部の大きさとほぼ同等の大きさを有して柔軟性素材からなる被覆部31と、この被覆部31の周縁部に添設されて上横縁21に取付可能な複数の取付部32とを備えている。被覆部31は、少なくとも一部がメッシュ地で形成された可視カバー部311とされており、この天面カバー3を装着した周壁パネル2の内外で可視カバー部311を通して透視可能となされ、取付部32により周壁パネル2に対して着脱自在とされている。

【選択図】 図1



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

正面パネルと背面パネルと左右の側面パネルの各側辺が互いに連結されて周壁パネルが形成され、この周壁パネルの天面側の開口部を閉鎖しうる天面カバーを備えたペット用サークルであって、

前記各パネルは線状部材により格子状に形成され、各パネルの上縁部には水平方向の上横縁が設けられており、

前記天面カバーは、周壁パネルの開口部の大きさとほぼ同等の大きさを有して柔軟性素材からなる被覆部と、この被覆部の周縁部に添設されて前記上横縁に取付可能な複数の取付部とを備えて、前記上横縁に対して着脱自在とされていることを特徴とするペット用サークル。

10

**【請求項 2】**

前記天面カバーの被覆部は、少なくとも一部がメッシュ地で形成された可視カバー部とされており、この天面カバーを装着した周壁パネルの内外で可視カバー部を通して透視可能となされていることを特徴とする請求項 1 に記載のペット用サークル。

**【請求項 3】**

前記天面カバーの被覆部は、周縁部近傍が周縁支持布部とされて、この周縁支持布部はその内側に設けられた可視カバー部よりも強度を有する布地により形成されていることを特徴とする請求項 2 に記載のペット用サークル。

**【請求項 4】**

前記天面カバーの被覆部は、周縁支持布部と可視カバー部との間の少なくとも 2 方向に開閉ファスナーが備えられて、周縁支持布部に対して可視カバー部が開閉可能とされていることを特徴とする請求項 3 に記載のペット用サークル。

20

**【請求項 5】**

前記天面カバーの取付部は帯状布に止め具が備えられて形成され、この止め具を用いて前記上横縁に結着可能となされていることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載のペット用サークル。

**【請求項 6】**

前記天面カバーの取付部は、少なくとも周壁パネルの各角隅部に対して取り付け可能な一对の取付部を被覆部の四隅それぞれに備えていることを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のペット用サークル。

30

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本発明は、内側に犬や猫などのペットを入れるペット用サークルに関する。

**【背景技術】****【0002】**

ペット用サークルは、複数のパネルを連結し、これらのパネルで囲まれた内部にペットを収容するものであって、近年のペットブームに伴い、種々のペット用サークルやペット用ケージが提案されている。

40

**【0003】**

なかでも、内側に収容した犬などのペットの飛び出しを防止するため、上部の開口部に天面パネルを設け、中にいるペットの様子をうかがうことができるようにしながら、この天面パネルによって開口部を閉鎖するようにしたペット用サークルも提案されている。

**【0004】**

この種のペット用サークルとして、例えば特許文献 1 には、正面パネル、背面パネル、および左右の側面パネルの各側辺が互いに連結された周壁パネルの上面開口部に、連結具（サイド連結具およびコーナー連結具）を介して天面パネルが着脱自在に取り付けられたものが開示されている。

**【特許文献 1】** 登録実用新案第 3 0 5 3 2 2 7 号公報

50

## 【発明の開示】

## 【発明が解決しようとする課題】

## 【0005】

しかしながら、前記特許文献1の技術においては、天面パネルの組み付けが複雑であって、製造コストがかさむとともに、大がかりでかさばるため、取り扱いにくく、メンテナンスもしにくいという欠点があった。

## 【0006】

また、上記したペット飼育用ケージでは、周壁パネルの隅部に取り付けられたコーナー連結具に天面パネルの隅部が単に載置されているだけであるため、天面パネルが外れやすいという問題点もあった。

## 【0007】

そこで本発明は、上記のような事情にかんがみてなされたものであり、周壁パネルの内側に入っているペットの飛び出しを防止するための天面カバーを備えて、かつ、ペットの様子を側面からだけでなく天面側からも天面カバーを通して見ることができるようにして閉塞感をなくし、かかる天面カバーの着脱も容易な使い勝手のよいペット用サークルを提供するものである。

## 【課題を解決するための手段】

## 【0008】

上記した目的を達成するため、本発明は、正面パネルと背面パネルと左右の側面パネルの各側辺が互いに連結されて周壁パネルが形成され、この周壁パネルの天面側の開口部を閉鎖しうる天面カバーを備えたペット用サークルであって、前記各パネルは線状部材により格子状に形成され、各パネルの上縁部には水平方向の上横縁が設けられており、前記天面カバーは、周壁パネルの開口部の大きさとほぼ同等の大きさを有して柔軟性素材からなる被覆部と、この被覆部の周縁部に添設されて前記上横縁に取付可能な複数の取付部とを備えて、前記上横縁に対して着脱自在とされていることを特徴とする。

## 【0009】

このような発明により、開口部に設けた天面カバーによって、内側に収容したペットの飛び出しを防止することができ、また、この天面カバーの被覆部が柔軟性素材により形成されているので、取り扱いが容易でありメンテナンスもしやすくなり、製造コストも抑えることが可能になる。

## 【0010】

また、本発明は前記構成のペット用サークルにおいて、前記天面カバーの被覆部は、少なくとも一部がメッシュ地で形成された可視カバー部とされており、この天面カバーを装着した周壁パネルの内外で可視カバー部を通して透視可能となされていることを特徴とする。

## 【0011】

これにより、天面カバーを周壁パネルに取り付けた場合でも、周壁パネルの側面からだけでなく天面カバーの外側からも中にいるペットの様子をうかがい知ることができ、閉塞感をもたらすことがなく、また、ペットとの良好なコミュニケーションをとることが可能となる。

## 【0012】

また、前記天面カバーの被覆部は、周縁部近傍が周縁支持布部とされて、この周縁支持布部はその内側に設けられた可視カバー部よりも強度を有する布地により形成されていることが好ましい。

## 【0013】

このように構成することにより、天面カバーにおいて、柔軟性のある可視カバー部を補強し、天面カバーに強度と張りを持たせて、外力に対しても一定の強度と耐久性を確保することが可能となる。

## 【0014】

また、前記天面カバーの被覆部は、周縁支持布部と可視カバー部との間の少なくとも2

10

20

30

40

50

方向に開閉ファスナーが備えられて、周縁支持布部に対して可視カバー部が開閉可能とされている。また、周縁支持布部と可視カバー部との境界部が、2方向以上にわたって開閉可能となるので、天面カバーを取り付けたままの状態でも可視カバー部を周縁支持布部から切り離し、ペットを取り出したり、中に入れりすることが可能になる。このため、ペットの出し入れや清掃等のたびに、天面カバー全体を着脱しなくとも、簡単に開閉することができ、利便性を高めることができる。

【0015】

すなわち、周縁支持布部と可視カバー部との境界部が、2方向以上にわたって開閉可能となるので、天面カバーを取り付けたままの状態でも可視カバー部を周縁支持布部から切り離し、ペットを取り出したり、中に入れりすることが可能になる。このため、ペットの出し入れや清掃等のたびに、天面カバー全体を着脱しなくとも、簡単に開閉することができ、利便性を高めることができる。

【0016】

また、前記天面カバーの取付部は帯状布に止め具が備えられて形成され、この止め具を用いて前記上横縁に結着可能となされていることが好ましい。これにより天面カバーの着脱を簡単に行うことができる。

10

【0017】

また、前記天面カバーの取付部は、少なくとも周壁パネルの各角隅部に対して取り付け可能な一対の取付部を被覆部の四隅それぞれに備えていることが好ましい。これにより、取付部の全体個数を少なく抑えても、十分に安定的に取り付けることが可能であり、天面カバーの取り付けまたは取り外し作業を容易に済ませることができるようになる。

【発明の効果】

【0018】

上述のように構成される本発明のペット用サークルによれば、天面カバーによって内側に入っているペットの飛び出しを防止することができ、かつ、そのペットの様子を側面からだけでなく天面側からも天面カバーを通して見ることができ、天面カバーを設けたことによる閉塞感をなくし、天面カバーの着脱も容易で使い勝手のよいものとすることができる。

20

【発明を実施するための最良の形態】

【0019】

以下、本発明に係るペット用サークルを実施するための最良の形態について、図面を参照しつつ説明する。

【0020】

図1～図4は本発明のペット用サークルの一例を示し、図1はペット用サークルの斜視図、図2はトレーを備えたペット用サークルの斜視図、図3はペット用サークルの天面カバーの上面図、図4は天面カバーの取付部の変形例を示す部分斜視図、図5は天面カバーの変形例を示す上面図である。

30

【0021】

ペット用サークル1は、正面パネル2aと背面パネル2bと左右の側面パネル2c, 2dの各側辺が互いに連結されて形成された周壁パネル2を備えている。

【0022】

正面パネル2a、背面パネル2b、および左右の側面パネル2c, 2dは、例えば鉄線材等の線状部材により、格子状に形成されている。また、これらの各パネル2a, 2b, 2c, 2dの上縁部には、各パネル2a, 2b, 2c, 2dの水平方向の線状部材と平行な上横縁21が設けられている。上横縁21は、各パネル2a, 2b, 2c, 2dと同様の線状部材から構成されるものであっても、また、木製枠部材から構成されるものであってもよい。また、周壁パネル2の内側下部にはトレーAが備えられていてもよい。

40

【0023】

例示の形態において、かかる周壁パネル2は、正面パネル2aと背面パネル2bと左右の側面パネル2c, 2dの各側辺が複数の連結具Bを介して連結されている。連結具Bは、周壁パネル2の隣り合う各側辺を構成する線状部材にそれぞれ嵌め込むことが可能に形成され、例えば周壁パネル2の上端および下端縁の角隅部に配設されている。また、正面パネル2aには、ペットの出入り口22が開口されているとともに、この開口を開閉する扉Cが取り付けられている。

50

## 【0024】

このように構成される周壁パネル2の天面側は、上部に開放された開口部23となっており、この開口部21に天面カバー3を取り付けて開口部23を閉鎖することができるようになっている。

## 【0025】

天面カバー3は、周壁パネル2の開口部23の大きさとほぼ同等の大きさを有して矩形状に形成され、柔軟性のある素材が用いられている。例示の形態では、天面カバー3は、被覆部31と、この被覆部31の周縁部に添設されて上横縁21に取り付けることを可能にする複数の取付部32とを備えている。

## 【0026】

天面カバー3の被覆部31は、少なくともその一部が、周壁パネル2の内側を周壁パネル2の上部からも見えるようにした可視カバー部311となっている。この可視カバー部311の素材としては、透視性を有するメッシュ地が好ましく、通気性および柔軟性をも備えさせることができる。また、可視カバー部311にPVCコーティングを施すことで、撥水性を持たせて、メンテナンスを容易なようにしてもよい。

## 【0027】

図示するように、被覆部31の可視カバー部311は、被覆部31の周縁部近傍を除くほぼ全域に広く設けられていることが好ましい。また、図示した形態では、被覆部31の周縁部近傍は、周縁支持布部312とされて、この周縁支持布部312はその内側に設けられた可視カバー部311よりも強度を有する布地により形成されている。これにより、柔軟性のある可視カバー部311を補強し、天面カバー3に強度と張りを持たせて外力に対しても一定の強度と耐久性を確保することができるようになっている。

## 【0028】

また、天面カバー3の取付部32は、带状布に止め具321が備えられて形成されている。取付部32の止め具321には、例えば、ボタン、スナップボタン、ピン、フック、面ファスナー等を適宜利用することができる。そして、取付部32に周壁パネル2の上横縁21を挟み込んで保持させ、止め具321を止め付けて取付部32を上横縁21に結着することができる。

## 【0029】

取付部32には、少なくとも、周壁パネル2の各角隅部に対して取り付け可能な一对の取付部32aが形成されており、被覆部31の四隅それぞれに備えられている。さらに、被覆部31の辺縁部に対応させて、複数の取付部32も設けられており、長辺方向の中程に2箇所、短辺方向の中程に1箇所それぞれ配設されている。

## 【0030】

このような取付部32を備えることにより、天面カバー3は、周壁パネル2の上横縁21に対して着脱自在となされている。また、取付部32の配設箇所は天面カバー3の大きさによって適宜選択されることが好ましい。ただし、かかる形態の天面カバー3においては、被覆部31に周縁支持布部312が形成されるとともに、角隅部に一对の取付部32aを備えているので、取付部32の全体個数を少なく抑えても、十分に安定的に取り付けることが可能であり、取り付けまたは取り外し作業も容易に済ませることができるようになっている。

## 【0031】

また、取付部32の止め具321に、図4に示すようなフック322を用いることで、より一層、天面カバー3の着脱を容易にすることができる。この場合、取付部32の带状布に伸縮性を有するゴム紐等を用いてもよく、フックを上横縁21に引っ掛けるだけで天面カバー3の取り付けが可能となる。

## 【0032】

さらに、かかる天面カバー3の周縁支持布部312と可視カバー部311との間において、少なくとも2方向に開閉ファスナー33を備えるように構成されていてもよい。すなわち、周縁支持布部312と可視カバー部311との境界部に、2方向または3方向にわ

10

20

30

40

50

たってスライドファスナー等を配設しておくことで、天面カバー 3 を取り付けたままの状態でも可視カバー部 3 1 1 を開けてペットを取り出したり、中に入れたりすることが可能になる。このため、ペットの出し入れや清掃等のたびに、天面カバー 3 の取付部 3 2 を着脱しなくとも、簡単に開閉することができ、利便性を高めることができる。

【 0 0 3 3 】

このように構成される天面カバー 3 を周壁パネル 2 に取り付けることにより、ペット用サークル 1 においては、周壁パネル 2 の内側のペットが、その外側に飛び出すのを防止することができ、さらに、天面カバー 3 の可視カバー部 3 1 1 を通して、中のペットの様子を見ることもできて、閉塞感をもたらすことなく、好適に使用することができる。

【 0 0 3 4 】

なお、上記のペット用サークル 1 では、天面カバー 3 に対して周縁支持布部 3 1 2 の内側のほぼ全域が可視カバー部 3 1 1 となされた例を示したが本発明はこれに限らず、少なくとも一部分が可視カバー部 3 1 1 であればよい。また、取付部 3 2 の形態も上記例に限定されず、例えば図 5 に示すように一对の取付部 3 2 a が周壁パネル 2 の角隅部に引っ掛ける形式のものであってもよく、どのような形態のものであってもよい。

【 産業上の利用可能性 】

【 0 0 3 5 】

本発明は、周壁パネルの内側に入っているペットの飛び出しを防止するとともに、ペットの様子を側面からだけでなく天面側からも見てとれる閉塞感のないペット用サークルとして好適に利用することができる。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 3 6 】

【 図 1 】 本発明に係るペット用サークルの一例を示す斜視図である。

【 図 2 】 本発明に係るペット用サークルの他の形態を示す斜視図である。

【 図 3 】 本発明に係るペット用サークルの天面カバーの上面図である。

【 図 4 】 前記天面カバーの取付部の変形例を示す部分斜視図である。

【 図 5 】 前記天面カバーの取付部の変形例を示す上面図である。

【 符号の説明 】

【 0 0 3 7 】

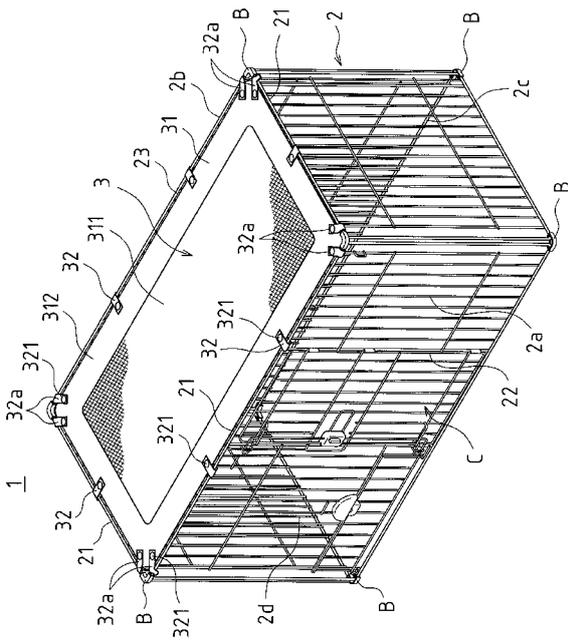
- 1 ペット用サークル
- 2 周壁パネル
- 3 天面カバー
- 3 1 被覆部
- 3 1 1 可視カバー部
- 3 1 2 周縁支持布部
- 3 2 取付部

10

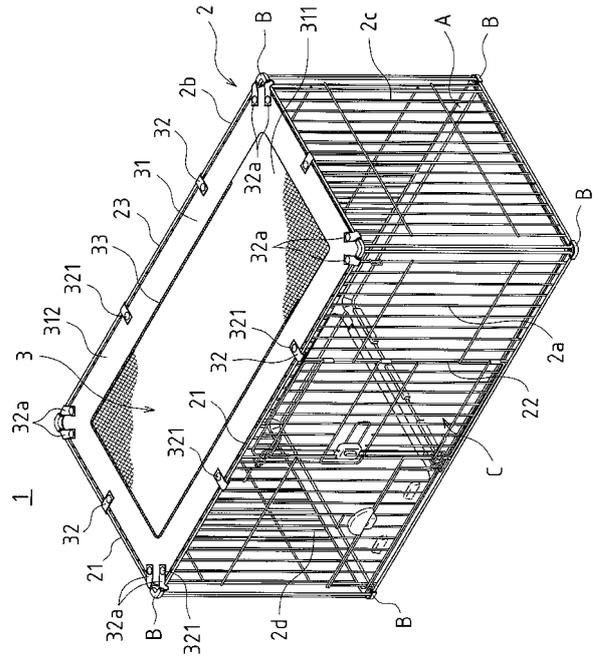
20

30

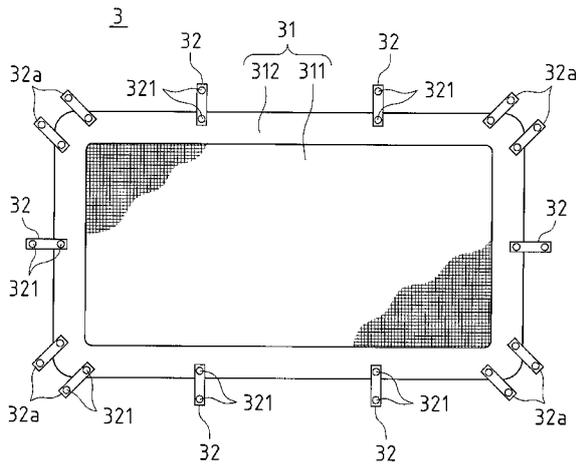
【 図 1 】



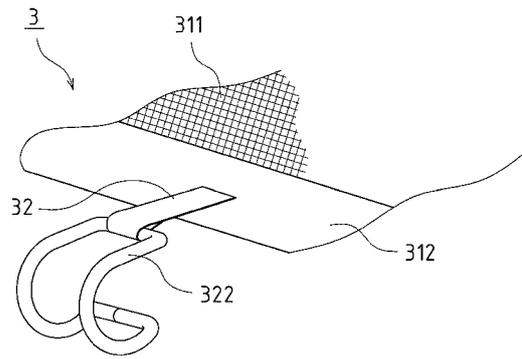
【 図 2 】



【 図 3 】



【 図 4 】



【 図 5 】

